



誰もが利用できる公民館を中心に……

人々の「ふれあい」を描く 市民生活ドラマ——!

生涯学習シリーズ

文部科学省選定

小さな

カラー作品  
社会教育映画

「ふれあい」から……!

— 公民館の仲間達 —

公民館は  
楽しい所ですよ  
友達ができて  
淋しさなんか  
ふつとんで  
しまいますよ……



企画・製作/八頭 司 享  
監督/原田 隆 司

プロデューサー/管田 浩 製作担当/八頭 司 重信 脚本/石村 嘉子 撮影/中山 善雄 照明/井上 孝二 編集/小西 久悦 整音/浜口 十四郎

制作/共和教育映画社



生涯学習シリーズ

文部科学省選定

小さな

カラー作品  
社会教育映画

「ふれあい」から…!

— 公民館の仲間達 —

企画・製作/八頭司 享 監督/原田 隆司 脚本/石村 嘉子

上映時間 27分



公民館は市民生活の活動の場となっています。その中で、人々の「ふれあい」を通して、互いに励まし、助けあい、利害関係の無い、いきいきとした交流と心豊かな暮らしを築いていきます。

映画の視点

人々の「ふれあい」と仲間意識

公民館の利用とその活用

グループごとの交際とその広め方

公民館活動の中で自由な感性をのぼす

家庭生活の中での他人への心づばりと思いやり

かおり(小学四年生)は、友達のかやちゃんと一緒におばあちゃんにつれられて公民館に行きました。そこで、いろいろなサークルが利用し活動していることも知りました。

おばあちゃんは公民館でお茶の先生をしながら、ダンスを習っています。又かおりは、公民館は街の皆が利用しやすい便利なところであり、地域の人達が勉強したり楽しんだり出来る様に市の職員の方々が忙しく毎日働いていることも知りました。

館内をいろいろ案内され、おばあちゃんのお友達で陶芸教室の先生(寛治)に紹介されたかおりは、粘土いじりの楽しさを教わり、数日後、陶芸教室に入り習うのでした。

ある日、その先生(寛治)が階段から落ちて怪我をして動けないとおばあちゃんに電話がありました。

おばあちゃん「幸一(お父さん)お願い車を出して……直ぐ病院に運ばなきゃ」

お父さん「どうして俺が行かなきゃいけないんだ? 救急車を呼べばいいじゃないか」といやがっている、お父さん。

かおり「お父さんお願い、行ってあげて!」

おばあちゃん「並川さん(陶芸の先生)は一人暮らしなの」

渋々腰を上げる、お父さん。

幸い怪我も軽く、暫く入院すれば良くなると看護婦さんに言われほっとするかよであるが、お父さんは、他人がどうして、こうまでしなきゃいけないんだ、と腹を立て

ていました。

それから何日か立ちかおりが「お父さん」と「お母さん」に、にこにこしながら

『お父さん!』と後ろに物を隠している。

お父さん「どうした、何かいい事でもあったのか」

かおり「明日は結婚記念日でしょう」

お父さん「そうだ……お前良く知っていたな」

かおり「おばあちゃんから教えてもらったの……それでハイ、私からのプレゼントよ」と渡す。リボンを掛けた紙箱を開けると、手造の湯飲み茶碗ふたつが蛍光灯の光に輝いています。

お父さん「これをお前が?」

かおり「先生(寛治)に手伝わってもらったの」

お父さん「先生(寛治)……退院したのか?」

かおり「ううん、病院で」

おどろくお父さんとお母さん……

「先生(寛治)は、かおりに、お世話になったお父さんに感謝の気持ちを込めて、かおりと二人で共同して、夫婦茶碗を造ろう」と、手伝わって造ってくれたと話す。

数日後、お父さんは病院をおとすれ、お礼と自分の間違っていた気持ちを打ちあけるのでした。そして先生(寛治)はお父さんに「今は一人暮らしですが、……息子夫婦は仕事の都合で海外で暮らしています。……公民館は良い所ですよ……淋しきなんかふっとんでしまいます。……利害関係の無いかよさんとか、たくさんの仲間と、助け合っています」と聞かされ、お父さんは公民館を中心に、「小さなふれあい」が大きな輪となって広がり、豊かな暮らしへの支えになっていることも知りました。そして自から、コーラス部に入り、週一回仕事のことも忘れて、大きな声で歌っているのです。

おばあちゃん……	新海 なつ	おばあちゃんの友達
お父さん……	大木 悟郎	並川 寛治……
お母さん……	中塚 和代	有島 淳平
かおり(小学四年生)……	中畦 純奈	藤野 貞三……
かおりの友人……	浜名 沙織	宮城 幸生
		木本 三郎……
		遠山金次郎

製作協力/映画村エンタープライズ (株)ナバ (株)キャッツ イノベスタジオ 協力/大津公民館・サークルの皆さん



共和教育映画社

〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路6-4-111 延原倉庫淡路物流センター

TEL 06-6322-1800 FAX 06-6322-2255